

議 事 録

令和6年度 第2回地域密着型運営推進会議	記録：事業所 生活相談員
日時：令和6年3月28日(木) 16:30~17:20	
参加者：利用者様代表、ご家族代表、担当地区児童民生委員、 武蔵野市高齢者支援課、武蔵野市立高齢者総合相談センター 歯科医師、事業所職員（管理者、生活相談員） 計8名	
【内容】 1、事業所代表取締役 あいさつ 2、参加者 自己紹介 3、活動状況の報告 ※以下、一部抜粋 ・運営状況、職員体制 ・今年度の利用実績…例年に比べ低下傾向。4月～3月までに16名の利用者様が 入所⇒取り消しになっている。 ・サービス内容 …利用者様の一日の流れを紹介 集団体操、個別機能訓練、昼食、レクリエーション etc ・今後について…利用実績の向上と安定化、パンフレットやホームページをリニュー アルし広報活動を行う。スマホでも確認できるホームページ作成。 機能訓練指導員の増員、リハビリ内容の充実化。 4、武蔵野市および地域包括支援センターからの情報提供など ・スマホを用いた広報などには個人情報に注意して実施すること。 ・現在の通所サービスでは入浴のニーズが高いことが傾向にある。 5、委員及び出席者からの要望・助言・意見（交換）など ・施設内では、うがい手洗いを励行しているが、ハンドソープを使用せず、 活動に入る利用者様がいたので注意してもらいたい。 ・運動が多いデイサービス。口腔ケアに不安がある利用者様は少ないと思うが、 年1回口腔ケアに関するイベントがあっても良いかも。 ・外観からデイサービスということが地域から分かりづらいイメージがある。 通行人が分かるよう、工夫をすることで地域の認知度が上がると思う。 ・近隣のテンミリオンハウスと繋がりがあれば、地域の高齢者にとって良い活動の場 が提供出来るのでは。 ・土曜など営業日ではないが、場所を地域に貸すことやカフェのようなイベントが あると、さらなる認知度に繋がるのでは。 ●次回開催…来年度も2回の開催予定。7月と2月に開催を計画。	
以上	